



東支部代議員会の様子

新年度にあたり一言ご挨拶申し上げます。
改めまして、地域の皆様のご理解とご協力に對しまして、心より御礼申し上げます。
昨年4月の代議員会において、支部長の選任をいただいたから、無我夢中での支部運営となりましたが、支部役員の方々の力添え、各事業にご参加をいただいた地域の皆様、そして昨年7月に発足した活動協力隊「つながる会」のご協力等により、支部運営事業はほぼ計画通り遂行することができました。



4月26日(日)、笠間市福祉センターA館において、東支部代議員会を開催。前年度事業報告・収支決算報告、本年度事業計画(案)・収支予算(案)及び規約の一部改正(案)について原案どおり議決されました。

令和8年度東支部代議員会開催
「三世代が一緒に集う取り組みを！」
支部長 橋本 泰享

令和8年度事業計画

◆活動重点目標◆

1. 高齢者福祉活動の充実と推進
2. 人づくり、地域づくり事業の支援
3. 三世代交流事業の普及推進
4. 広報活動の推進

1. 地域交流活動

- (1) 通学路の立哨活動、防犯パトロール
- (2) 地区敬老会への協力

2. 人づくり・地域づくり事業の支援

各地区で行われる伝統行事や三世代交流会などへの支援と助成

3. 高齢者の親睦と健康づくり事業と三世代交流事業

三世代ふれあい輪投げ大会、グラウンドゴルフ大会

4. 子どもの健全育成支援

子ども会への活動支援と助成

5. 女性部の活動

- (1) 視察研修会
- (2) 高齢者バス小旅行
- (3) 高齢者ふれあい交流会
- (4) 福祉バザーによる活動資金の確保
- (5) 配食勉強会と一人暮らしの高齢者宅への配食サービス

6. 福祉推進員との交流

区長、民生委員児童委員、福祉推進委員との交流・研修

7. 広報委員会活動

広報紙「支部だより ひがし」を発行
支部内の各世帯へ配布(支部の啓蒙活動)

今年度は、次の4項目を「活動重点目標」に掲げ活動を展開して参ります。
* 高齢者福祉活動の充実と推進
* 人づくり、地域づくり事業の支援
* 三世代交流事業の普及推進
* 広報活動の推進
とりわけ、三世代交流事業の普及推進では、「三世代が一堂に集い、学び合い、楽しむ場づくり」がこれからの地域に必要な不可欠な取り組みだと感じています。
・子どもには多様な大人との出会いを
・高齢者には役割と生きがい
・親世代には支え合える仲間を生み出す大切な機会を
三世代の集いは、互いを理解し支え合う大切な機会となるばかりでなく、親世代に地域福祉の重要性を知っていただく良い機会になると考えます。今年度は、その試みとして、従来高齢者団体を中心に開催してきました輪投げ大会を「三世代ふれあい輪投げ大会」として開催致します。
少しずつではありますが、社会環境の変化に相応した組織や事業の見直しを図り、地域の皆様の負託に応えられる東支部を目指し、役員一同力を合わせ取り組んで参りますので、本年度も皆様のご理解とご協力を、切にお願い申し上げます。

とが出来、本当にありがとうございます。
昨年度は、支部役員・女性部OB等からなる「つながる会」が発足し、各ブロックの活動にもご協力いただきました。
この一年、少子高齢化等により、子ども会の減少や一人暮らしの高齢者の増加など、女性部としての役割が大きくなっていることを感じました。また、女性部員も高齢化や逆に働く若い部員の増加など、女性部の活動にも問題があるなど思いました。
そんな中ですが、先輩方が培ってこられた地域・高齢者とのつながりを大切に、今年度も、皆様と楽しく活動していきたいよう努力してまいりますので、どうぞご協力よろしくお願い致します。



こんにちは！女性部長の瀧本です。昨年度の役員改選でスタートしてから早一年。皆様のおかげで無事事業を進めることが出来、本当にありがとうございます。

地域・高齢者との
つながりを大切に
女性部長 瀧本 育子

令和7年度収支決算と令和8年度収支予算（単位：円）

<収入の部>

科 目	令和7年度決算額	令和8年度予算額
繰越金	656,268	595,082
会員会費助成金	1,001,635	990,000
福祉コミュニティ助成金	50,000	55,000
広報助成金	100,163	99,000
雑収入	82,387	45,918
合計	1,890,453	1,785,000

<支出の部>

科 目	令和7年度決算額	令和8年度予算額
事務費	25,328	30,000
会議費	16,097	30,000
組織強化費	27,870	30,000
慶弔費	5,000	10,000
事業費	192,227	235,000
女性部	494,159	560,000
広報委員会	255,001	270,000
福祉推進員研修会	59,689	70,000
地域活動推進費	220,000	250,000
予備費	0	300,000
合計	1,295,371	1,785,000

令和8年度東支支部役員

◆執行部◆（敬称略）

支部長 橋本 泰享
副支部長 藤本 和也

会計 橋本 重子
藤本 育子
森 耕平

監事 深谷 章一
宍戸 正夫
孝司

○広報委員長 岩田 孝司
○民生児童委員代表 森 孝司

○支部委員（区長）代表 白土 昌夫（南友部）
松田 輝雄（南友部）
瀧本 一（宮前鴻巣）
能條 義治（柿橋）
小林 雄一（五平）

◆女性部◆（敬称略）

部長（副支部長兼任） 瀧本 育子

副部長（*印・新任） *橋本 重子（南友部）

（副支部長兼任） 川俣 雅代（宮前鴻巣）

清水 和子（柿橋）

根本 隆子（五平）

探検ファクトリー（第2弾）
納豆工場を訪ねて

東支部広報委員会の活動の一環として、笠間市内の工場見学を3月7日に行いました。今回は常磐道上り友部サービスエリア近くにある、納豆工場「タカノフーズ」を訪ねました。

納豆は茨城県民に特に馴染みのある食べ物です。工場のフロントに入った途端、納豆の香りが漂ってきました。私達を含め30名くらいの見学者がおり、工場のガイドさんの説明で見学コースを約1時間かけて回りました。「同工場で一日何パック（1パック3個）製造しているか？また、工場の人は品質チェックのため一日何パック試食するか？」等のクイズがありました。工場内はオートメーション化され、社員があまり見られませんが、「納豆工場？」と思えない構内でした。

※クイズの答え
・一日100万パック製造
・一日50パック試食
（広報委員会）



タカノフーズ 工場全景



工場内で記念撮影

編集あとがき

アメリカとイランの争い事に、世界が振り回されています。日本も例外ではありません。そんな中で、アメリカの宇宙船が、有人で初めて月の裏側を回ることに成功しました。同じ国の人間の目に、はるか遠くから眺めた地球上の出来事は、どのように映ったことでしょうか。

広報委員会の新年度が始まりました。日々、いろいろな事が次々と起こりますが、平常心を失わず、よりよい紙面づくりを目指したいと思います。

（鈴木 龍子）

生きがいシリーズ

常にポジティブで

鴻巣 友部 由紀江

Q コミュニケーションの良さの秘訣はどこから？

A 以前、コミュニケーションの取り方を教えてくれた方がおりました。そのお陰でたくさんの人と知り合いになりました。人とかかわりの大切さを学んだ事で、私自身楽しい有意義な時間を過ごすことが出来ています。

Q 以前、着物の着付けをさせていたとの事ですが？

A 独身時代に「着付け師」の勉強をし、正統派で美

しい着付けをモットーにしていました。市内の写真店からの依頼があり、花嫁衣裳や成人式の振袖、七五三衣装など人生の節目の時に喜んで頂き、とても楽しかったです。

Q 「笠間の栗シーズンはじめます」のキャッチコピーのある広報かさまの表紙に、栗を剥いている友部さんの「手」が掲載されています。

A 栗むき技術を習得し「剥き手」として働きたい方を対象に「むき手マイスター養成講座」が開催されていますが、その講師をしています。

Q 先日、女性部の会合で「米粉のニョッキ」をごちそうになりました。

A 現在、笠間市ヘルスリーダーの会の一員として、食育や生活習慣病の知識を学び、地域でボランティア活動を行っています。

*取材のご協力ありがとうございました。今回の生きがいは、活発で様々な事に取り組んでおられる、友部由紀江さんの活躍をインタビュー形式で紹介しました。



にこやかな笑顔で
ゴキブリ団子作りに活動中

私の作品

手前の赤い船は、第一次南極観測船「宗谷」で、後方のグレーの船は、日本海軍軽巡洋艦「多摩」です。主な材料は桐材、胴体は電動のこぎりや彫刻刀で形づくりします。機関車と客車は孫のために製作し、乗せて引っ張りまわす。客車はドアが開き、中にお菓子をを入れる事ができます。ヘッドマークは孫のイニシャルです。

※鴻巣 小島 力男様



宗谷（手前）と多摩



かわいらしい青と赤の機関車



※皆様からの応募を待ちます。応募については笠間市社会福祉協議会（☎77-0730）まで